

【181】

◇米ソ…冷戦の継続

- …… の死後、東西対立緩和のムード
 - ・ シュネーヴ4巨頭会談
 - ・ ソ連のフルシチョフが平和共存路線に転換、アメリカのアイゼンハワーと会談
- スプートニク=ショック…ソ連が人工衛星の打ち上げに成功、ミサイル技術を獲得
- …… 全面核戦争の危機
 - 反省から部分的核実験停止条約、核拡散防止条約
- …… インドシナ戦争後（フランスからのベトナムの独立戦争）
アメリカがベトナムに介入

◇米ソ以外…多極化に向かう

- ヨーロッパ西側…EEC（ヨーロッパ経済共同体）→ …… （ヨーロッパ共同体）結成
- 中華人民共和国…中ソ対立、 …… で独自の社会主義をめざす
- 第三勢力（アジア・アフリカ諸国）
 - ・ …… （インド）・ …… （中国）がとなえる
 - ・ …… （バンドン会議）…平和共存・反植民地主義を決議

◇保守体制と安保体制の推進

- ……
- …… （日米相互防衛協定など）
 - アメリカの軍事援助を受ける代わりに自衛力を強化
 - ・ …… の新設、 …… の発足
- …… 「血のメーデー事件」（皇居前でデモ隊と警官隊が衝突）をきっかけに制定
- 公立学校教員の政治活動・政治教育の禁止
 - …… のちに教育委員を公選制から任命制に
- ※ 野党勢力（社会党・共産党・総評）は「逆コース」と批判
 - 思想統制や軍国主義につながる
- ※ 国民の中にも米軍基地反対闘争や原水爆禁止世界大会などの動き
 - （ビキニ環礁でのアメリカの水爆実験で …… が被爆）